



第69期 事業報告書

2019年2月21日 ▶ 2020年2月20日



おかげさまで
45周年



株式会社セキチュー

証券コード: 9976

ごあいさつ

株主の皆様には、平素は格別のご愛顧を賜り、誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

ここに第69期(2019年2月21日から2020年2月20日まで)の営業の概況と決算の状況につきまして、ご報告申し上げます。

当事業年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、各地で発生している自然災害や、米中貿易摩擦問題、新型コロナウイルスの感染拡大等が国内外の経済に与える影響が懸念されており、先行きは不透明な状態が続いております。

ホームセンター業界におきましても、業種・業態の垣根を越えた顧客獲得競争がますます激化する中、消費者の節約志向、人件費や物流費の増加等もあり、依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況のもと、当社は、「進化」～数値・仕組み・コミュニケーション力を強化させ、「今」のお客様が求める新たなセキチューへ～を当事業年度のテーマに掲げ、社会が大きく変化していく中で、常に進化し、地域のお客様に必要とされる店舗となるべく、EDLP(エブリデー・ロープライス)の拡販、全員参加の業務改善活動、商品管理の精度向上による在庫削減などの取組を進めてまいりました。

また、新たな取組みとして、前橋関根店内にて「ダイソー」店舗の営業を開始、またスマートフォン決済「PayPay」の取扱いを開始いたしました。

また、全員参加の業務改善活動であるQCサークル活動の推進、商品管理の精度向上による在庫削減などの取組を進めてまいりました。

店舗政策におきましては、企業収益の向上と体質の強化を目的として、店舗のスクラップ&ビルドを実施いたしました。1店舗を閉店

(1月「ホームセンター岡本店」)した結果、2020年2月20日現在の店舗数は、30店舗となりました。(ホームセンター24店舗、カー用品専門店オートウェイ3店舗、自転車専門店サイクルワールド3店舗)

当事業年度は、既存店舗は堅調に推移したものの、店舗閉鎖の影響もあり、売上高は若干の減少となりました。

以上の結果、当事業年度の営業収益は307億3千6百万円(前年同期比0.2%減)となりました。営業利益は4億6千8百万円(同37.7%増)、経常利益は5億4千5百万円(同31.6%増)、当期純利益は、2億8千8百万円(前期は当期純損失16億3千2百万円)となりました。

今後の見通しにつきましては、業態を越えた更なる競争の激化が予想され、厳しい経営環境が続くものと予想されます。このような経営環境のもと、当社におきましては、立地、商圈に適合した品揃えへの変更による既存店の競争力強化策、サービスレベル向上を目的とした社員教育等により、お客様に支持される品揃えとサービスを提供できる「地域一番店」を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年5月



代表取締役社長 関口 忠弘

Contents 目次

株主の皆様へ	P.1
財務ハイライト	P.2
営業の概況(部門別の状況)	P.3
財務諸表(要旨)	P.4
トピックス	P.5
店舗一覧	P.6
会社情報	裏表紙

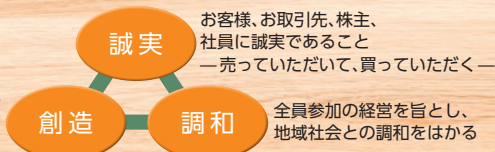
スローガン

暮らしもっと楽しく 快適な住まいづくりのお手伝い

経営理念

誠 創 和

お客様のよりよい暮らしの創造を通じ、会社の繁栄と社員の人生の充実をはかる



経営方針

大きな企業より強い企業の実現

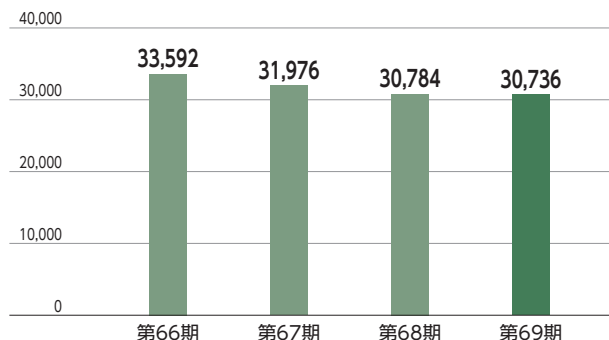
●地域一番店の実現 ●最も信頼される商品とサービスの提供

倫理基本方針

1. 法令等の遵守
2. 公正な企業活動の遂行
3. お客様第一主義の実践
4. 良き企業市民としての行動
5. 職場秩序の維持・向上

営業収益

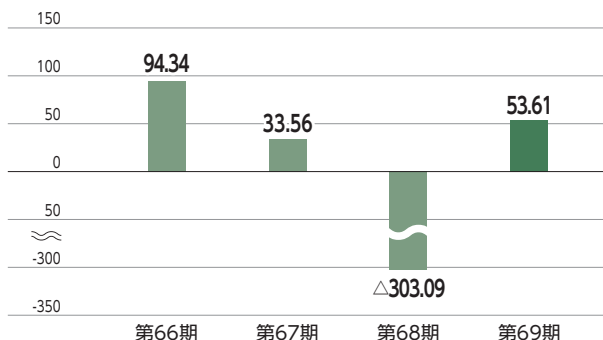
(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



※営業収益は、「売上高」と「不動産賃貸収入」を合計しております。

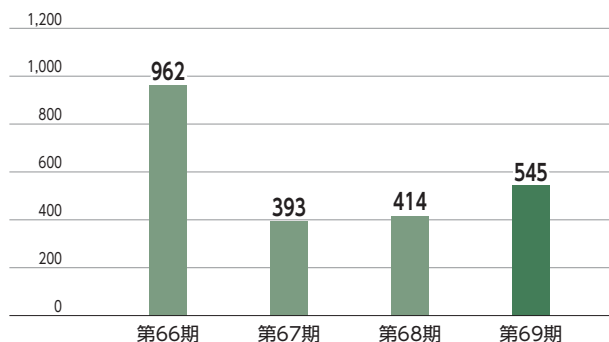
1株当たり当期純利益※

(単位：円)



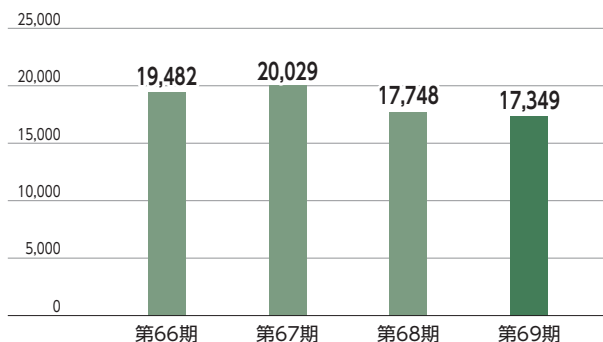
経常利益

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



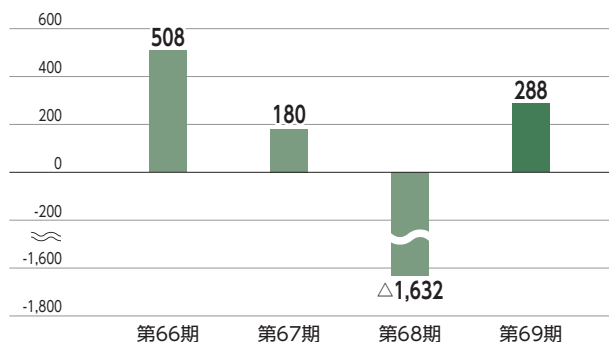
総資産

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



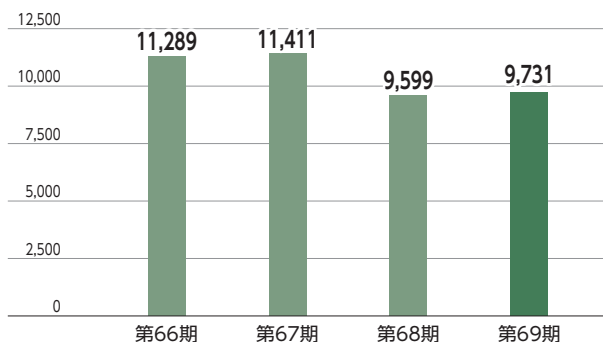
当期純利益

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



純資産

(単位：百万円、百万円未満切り捨て)



※当社は、2018年8月21日付けで普通株式2株につき普通株式1株の割合で株式併合を行なっております。上記グラフは第66期の期首に株式併合が行なわれたと仮定し、算定しております。

既存店舗は堅調に推移したものの、店舗閉鎖の影響もあり、売上高は若干の減少となりました。

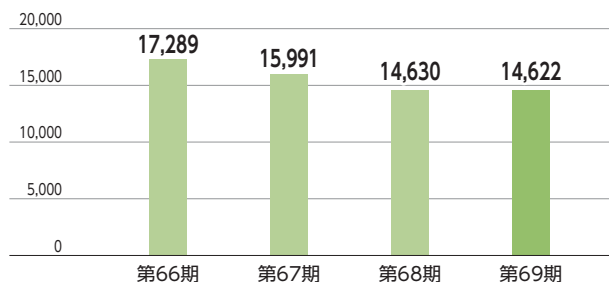


DIY用品

木材、石材、建築資材、リフォーム、エクステリア、DIY、ワーキング、園芸、農業資材、植物、ペット、電材等

リフォーム・エクステリア部門が好調でしたが、園芸関連部門の売上が低調に推移いたしました。売上高は、146億2千2百万円(前期比0.1%減)となりました。

売上高 (単位: 百万円、百万円未満切り捨て)

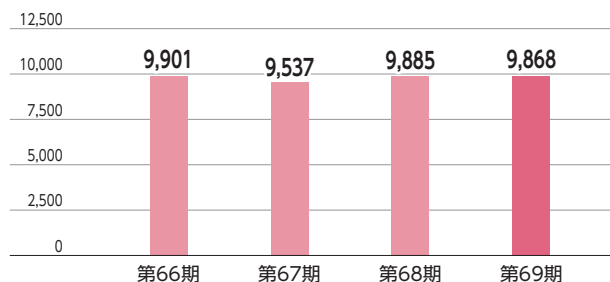


家庭用品

家庭用品、日用品、インテリア用品、収納用品、家電品等

家電部門が好調でしたが、家庭用品部門が低調に推移いたしました。売上高は98億6千8百万円(前期比0.2%減)となりました。

売上高 (単位: 百万円、百万円未満切り捨て)

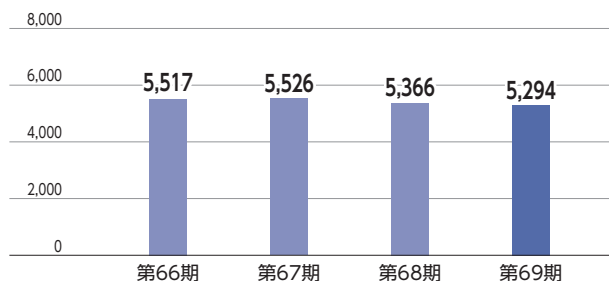


カー用品・自転車・レジャー用品

カー用品、自転車、レジャー用品、飲料、文具、カウンター、灯油等、カー用品専門店、自転車専門店

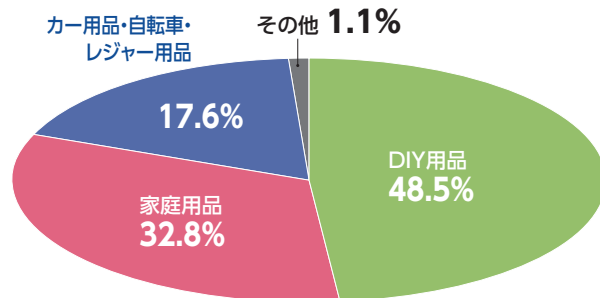
食料品部門は好調でしたが、灯油、文具の販売が低調でした。売上高は52億9千4百万円(前期比1.3%減)となりました。

売上高 (単位: 百万円、百万円未満切り捨て)



商品部門別売上高

商品部門別	売上高(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)
DIY用品	14,622	48.5	△0.1
家庭用品	9,868	32.8	△0.2
カー用品・自転車・レジャー用品	5,294	17.6	△1.3
その他	333	1.1	18.0
合 計	30,118	100.0	△0.2



財務諸表(要旨)

Financial Statements

● 貸借対照表

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

科 目	前事業年度	当事業年度
資産の部		
流動資産	7,826	7,980
固定資産	9,921	9,369
有形固定資産	4,880	4,680
無形固定資産	432	328
投資その他の資産	4,608	4,360
資産合計	17,748	17,349
負債の部		
流動負債	6,940	6,634
固定負債	1,207	983
負債合計	8,148	7,618
純資産の部		
株主資本	9,468	9,649
資本金	2,921	2,921
資本剰余金	3,558	3,558
利益剰余金	3,194	3,375
自己株式	△205	△205
評価・換算差額等	131	81
純資産合計	9,599	9,731
負債・純資産合計	17,748	17,349

● 損益計算書

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

科 目	前事業年度	当事業年度
売上高	30,164	30,118
売上原価	21,650	21,780
売上総利益	8,513	8,337
営業収入	619	618
営業総利益	9,133	8,955
販売費及び一般管理費	8,793	8,486
営業利益	340	468
営業外収益	101	103
営業外費用	28	27
経常利益	414	545
特別損失	2,052	113
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△1,638	431
法人税、住民税及び事業税	151	153
法人税等調整額	△157	△10
当期純利益又は当期純損失(△)	△1,632	288

● キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

科 目	前事業年度	当事業年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	781	889
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△507	△641
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	165	214
現金及び現金同等物の期首残高	830	996
現金及び現金同等物の期末残高	996	1,211

● 株主資本等変動計算書

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

当事業年度	株主資本							評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益準備金	利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
		資本準備金		その他利益剰余金	繰越利益剰余金					
当期首残高	2,921	3,558	272	3,437	△515	△205	9,468	131	131	9,599
当期変動額										
剰余金の配当	—	—	—	—	△107	—	△107	—	—	△107
別途積立金の取崩	—	—	—	△3,437	3,437	—	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	—	288	—	288	—	—	288
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	△49	△49	△49
当期変動額合計	—	—	—	△3,437	3,618	—	181	△49	△49	131
当期末残高	2,921	3,558	272	—	3,103	△205	9,649	81	81	9,731

第69期 重点課題取り組みまとめ

重点課題

①「数値」

全従業員の数値意識改革による予算管理

②「在庫」

仕組み改善による在庫日数削減

③「管理」

ローコストオペレーション 5%改善

④「教育」

TQMによる全員参加の強い企業づくり

⑤「挑戦」

新しい業態・売り方への挑戦

ダイソーの導入



全員参加の業務改善活動「QCサークル」



藤岡インター店DIY・資材館増床



上尾店改装



ホームページ

<http://www.sekichu.co.jp>

「店舗イベント情報」や「お知らせ情報」など、さまざまな情報を掲載しております。是非、ご覧ください。(スマートフォン対応)



オンラインショップ -セキチュードットコム-

<http://sekichu.com/>

ホームセンターセキチュウならではの厳選した商品を、日本全国のお客様が自宅に居ながら、いつでもお買い物が出来る手軽さと楽しさを提供しております。(スマートフォン対応)



出店型オンラインショップ

セキチュウ楽天市場店

<https://www.rakuten.ne.jp/gold/sekichu/>

セキチュウペイペイモール店

<https://paypaymall.yahoo.co.jp/store/sekichu/top/>

セキチュウWowma!店

<https://plus.wowma.jp/user/46639262/plus/>

多様化した顧客ニーズに対応するため、モール型ECサイトへも積極的に出店し、多くの品揃えで提供しております。

電話でセキチュウ



お客様の買い物の便利性を高めるサービスのひとつとして、チラシ連動型の電話受注サービスを行っております。

●ホームセンター セキチュー



●カー用品専門店 オートウェイ



●自転車専門店 サイクルワールド



群馬県

●セキチュー

高崎店
高崎矢中店
前橋関根店
前橋駒形店
伊勢崎茂呂店
桐生南店
大間々店
藤岡インター店

富岡店
安中店
沼田恩田店

●オートウェイ

高崎店
大間々店
富岡バイパス店

長野県

●セキチュー

上田菅平インター店

埼玉県

●セキチュー

上尾店
川越南古谷店
花園インター店
熊谷小島店
狭山北入曽店

東松山高坂店
せんげん台西店

●サイクルワールド

戸田公園駅東口店

栃木県

●セキチュー

宇都宮駒生店
鹿沼店

東京都

●セキチュー

鶴川店

●サイクルワールド

新小岩店
南千住店

千葉県

●セキチュー

柏の葉十余二店
流山おおたかの森店

会社情報

会社概要 (2020年2月20日現在)

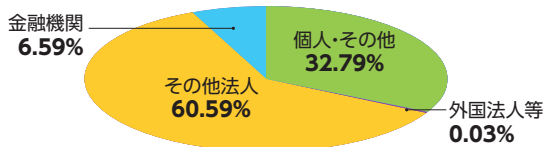
社名	株式会社セキチュー
本社	〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531番地1 TEL 027-345-1111 (大代表)
資本金	29億2千1百万円
創業	1806年(文化3年)
設立	1952年4月「関口木材株式会社」 1977年7月「株式会社セキチュー」に社名変更
従業員数	社員 319名 嘱託社員 65名 パート、アルバイト社員 456名(8時間換算)
事業内容	●ホームセンターセキチュー ●カー用品専門店オートウェイ ●自転車専門店サイクルワールド 上記の経営を通じ、地域の皆様の暮らしと快適な住まいづくりに貢献しております。
役員 (2020年5月14日現在)	代表取締役社長 関 口 忠 弘 専務取締役 長谷川 義 仁 取締役 土 田 一 聡 取締役 釘 島 伸 博 取締役 霜 島 守 雅 常勤監査役 久 住 昌 和 監査役 原 口 博 監査役 小松原 卓

(注) 1. 取締役 釘島伸博氏は社外取締役であります。
2. 監査役 久住昌和、原口博および小松原卓の各氏は社外監査役であります。

株式の状況 (2020年2月20日現在)

発行可能株式総数	12,500,000株
発行済株式の総数	5,586,150株
株主数	573名

所有者別株式数の分布状況



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社サウス企画	2,507,500	46.5
セキチュー取引先持株会	819,000	15.2
アトム総業株式会社	285,160	5.2
株式会社しまむら	275,000	5.1
株式会社群馬銀行	198,800	3.6
関口 礼子	167,103	3.1
関口 忠弘	165,055	3.0
セキチュー従業員持株会	115,087	2.1
株式会社足利銀行	101,400	1.8
関口 完	90,246	1.6

(注) 持株比率は、自己株式(200,192株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	2月21日～翌年2月20日
期末配当金受領株主確定日	2月20日
中間配当金受領株主確定日	8月20日
定時株主総会	毎年5月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場金融商品取引所	東京証券取引所 (JASDAQ スタンダード)
公告方法	電子公告により掲載します。ただし電子公告を行えない事由が生じたときは日本経済新聞に掲載する方法により行います。

- ご注意 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

- 株主優待 毎年2月20日現在の株主名簿に記載または記録された500株以上
ご所有の株主様に対し、毎年6月に右記優待品をご送付いたします。
右記から1点を選択となります。

自社商品券

自社取扱商品



株式会社セキチュー
SEKICHU Co., LTD.

〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531番地1
TEL 027-345-1111 (大代表) FAX 027-345-1110

<http://www.sekichu.co.jp>



環境保全のため植物油インキを使用して印刷しています。